

平成29年度
守谷市地域包括支援センター
取組実績

守谷市地域包括支援センター

【地域支援事業】

1 総合事業

平成30年2月末現在

(1) 介護予防・生活支援サービス事業

事業内容	計画案	実績
訪問型サービス	①訪問型A（緩和した基準） ②訪問型D（移動支援）	①守谷市シルバー人材センター女性会員に向けて研修会を2回開催(12月, 2月)。シルバー人材センターとして、業務を引き受ける意向があるとの返答あり。 ②検討できず
通所型サービス	通所型C	市内通所介護・通所リハビリ事業に意向確認するが、取組が困難との回答 取組検討中
介護予防ケアマネジメント	要支援者等に対する介護予防及び日常生活支援のためのケアプラン作成	チェックリスト該当者：0 要支援者へのケアプラン作成 直営 9件 委託45件 合計54件

(2) 一般介護予防事業

事業内容	計画案	実績
介護予防把握事業	①ニーズ調査から抽出された方の中で、70歳以上84歳までの方をさらに抽出し、状況把握及び予防事業の周知を兼ねて結果票を通知する。 ②ニーズ調査の返送がない方には、対象者の年齢を絞り、保健師、管理栄養士等の専門職が訪問・電話により状態を確認し、虚弱高齢者の把握を行います。	① チェックリスト該当者に結果票及び介護予防事業の案内を通知した。また、介護予防事業への申し込みをしていない方等に、理学療法士、作業療法士、栄養士、歯科衛生士等が、電話等により状態把握をした。 連絡件数294件 対象者数614件 ②実施できず
介護予防普及啓発事業	①生きがい活動支援通所事業（げんき館，ミ・ナーデげんき館）	① 99人

	<p>② 管理栄養士による個別栄養指導</p> <p>③ 歯科衛生士による口腔ケア指導</p> <p>④ 保健師，管理栄養士，歯科衛生士等による出前講座</p> <p>⑤ 認知症市民向け講演会</p> <p>⑥ シルバーリハビリ体操推進事業委託</p> <p>⑦ 生き生きげんき運動教室</p> <p>⑧ (新) 商工会まつり (きらめき守谷夢彩都フェスタ) 会場で，認知症啓発情報提供 (9月30日)</p>	<p>② } ③ } 38回/502人</p> <p>④ 78回/1,188人</p> <p>⑤ エンディングノート 1回/82人</p> <p>⑥ 実績未確定</p> <p>⑦ 2回/18人</p> <p>⑧ タッチエム利用者60人</p>
地域介護予防活動支援事業	<p>① 脳わくわくし隊 (脳活コーチボランティア)</p> <p>② ひとり暮らし男性高齢者のための料理教室</p>	<p>① 月1回の定例会開催 研修会2回開催</p> <p>② げんき館料理教室 7回/58人 生き生き料理教室 1回/11人</p>
一般介護予防事業評価事業	<p>① 介護予防・日常生活支援総合事業評価 (第7期計画用)</p> <p>③ 高齢者介護予防事業効果検証</p>	<p>① ②別紙</p>
地域リハビリテーション活動支援事業	<p>① 出前サロンへのリハビリ的技術支援を提供</p> <p>② ボランティアスタッフへの支援</p>	<p>① 実施できず</p> <p>② 実施できず</p> <p>③ げんき館職員への理学療法士，作業療法士によるリハビリ的技術支援実施 (月1回)</p>

2 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）

事業内容	計画案	実績
総合相談支援業務	<p>包括支援センター職員の地区担当制（6地区）を導入</p> <p>①リハビリ専門職による生活機能相談事業</p> <p>②高齢者の熱中症予防訪問（民生委員，在宅介護支援センターとの協働）</p> <p>③24時間対応業務（在宅介護支援センター委託）</p> <p>④要介護認定者相談業務（在宅介護支援センター委託）</p> <p>⑤（新）多職種による総合相談の開催</p>	<p>6地区担当制を導入し，継続相談への対応を実施した。</p> <p>①生活機能相談事業 理学療法士，作業療法士による指導（実51件/91件）</p> <p>②熱中症予防訪問 154件 内民生委員同行41件 継続ケース 5件</p> <p>③17件</p> <p>④2件</p> <p>⑤各公民館，保健センター等 地域への出張相談会を開催</p>
権利擁護業務	<p>①成年後見制度相談会の開催（7月から毎月1回）</p> <p>②高齢者虐待対応</p> <p>③随時相談</p>	<p>①7月から月1回開催 相談件数11件</p> <p>②高齢者虐待対応 19件 関係者（警察，介護事業所等）からの通報等</p> <p>③相談件数12件</p>
包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	<p>①感染症研修会（介護支援専門員等介護従事者）</p> <p>②神経難病や認知症ケア等の研修会（介護支援専門員等介護従事者）</p> <p>③エンドオブライフ研修会（介護支援専門員等介護従事者）</p> <p>④介護支援専門員連絡協議会への支援</p>	<p>①内容：感染症基礎等 参加者12人</p> <p>②内容：パーキンソン病の介護のポイント等 参加者1回目21人 2回目25人</p> <p>③内容：がんや老衰によって必要な介護や疼痛看護，専門職の連携方法等 参加者27人</p> <p>④内容：活動年6回 会活動の支援（6回/開催），</p>

3 包括的支援事業（社会保障充実分）

事業内容	計画案	実績
在宅医療・介護連携推進事業	<p>取手市医師会への委託事業</p> <p>①（新）医療・介護関係者の情報共有の支援 多職種の情報共有できる連携シート（紙ベース）を試行的に活用する。</p> <p>②（新）在宅医療・介護連携に関する相談支援 取手市医師会に相談支援するコーディネーターを配置する。</p>	<p>平成28年度までの取組事業は継続実施（取手市医師会に委託事業）</p> <p>① 医療・介護情報共有について、電子@連絡帳、紙ベースの連携シートを試行的活用（平成29年10月から） ※平成30年度も継続活用予定 入退院連携マニュアルを作成</p> <p>② 相談支援センター（いきいき相談センター）、コーディネーターを平成30年度から取手市医師会事務局に設置する。</p>
生活支援体制整備事業	<p>① 生活支援コーディネーターの配置（養成研修受講）</p> <p>② 多様な構成による守谷市の実情に即した協議体設置（平成30年3月までに設置目標） ・第1層 ・第2層（地域福祉計画活動計画の6地区の活動を基盤として設置）</p>	<p>① 社会福祉協議会職員（3人）、包括職員（2人）が養成研修会受講 社会福祉協議会地区担当職員がコーディネーターとなり、コーディネーターのバックアップを包括職員が実施する体制</p> <p>② 地域福祉活動計画実行委員、関係者を対象に生活支援体制整備事業の研修会開催（4月）</p> <p>地域福祉活動計画実行委員会への地区説明会実施（7月） 2地区 みずき野地区：第2層設置</p>

<p>認知症総合支援事業</p>	<p>① 認知症初期集中支援チーム設置</p> <p>② (新) 認知症地域支援ケア向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内6地区に一人ずつ認知症地域支援推進員を配置 ・「認知症ケアパス」を作成 ・9月の認知症を知る月間に、イオンタウンにて認知症の啓発及び相談会を開催 	<p>① チーム員会議を毎月開催</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員を6地区に1人ずつ配置 ・認知症ケアパス(ガイドブック)作成 ・9月の月間活動 <p>○イオンタウンにて認知症サポーター養成講座受講者の活動を展示, 在宅介護支援センター職員による相談, 啓発</p> <p>○商工会まつり(10月1日)にて認知症の啓発物展示及び配布, 包括職員による相談</p>
<p>地域ケア会議推進事業</p>	<p>(新) ・介護支援専門員連絡協議会定例会等を活用した地域ケア会議の開催(地域の課題共有, ネットワーク構築)</p>	<p>① 個別事例の地域ケア会議を開催(14件)</p> <p>② 多職種との地域ケア会議実施できず</p>

4 任意事業

事業内容	計画案	実績
<p>介護給付等費用適正化事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認定調査状況チェック ・ケアプランの点検 ・住宅改修等の点検 ・医療情報との突合・縦覧点検 ・介護給付費通知 	<p>介護保険グループが左記の内容を実施</p>
<p>家族介護支援事業</p>	<p>① 紙おむつ支給</p> <p>② 認知症高齢者見守り事業(SOSネットワーク事業 みまもりシール)</p> <p>③ 認知症の方の家族のつどい</p> <p>④ 介護慰労金支給事業</p>	<p>① 利用者34人</p> <p>② 登録者数 30人</p> <p>③ 家族のつどい毎月開催 参加者延 61人</p> <p>④ 広報で周知をした。 該当者0人</p>

IV 介護予防支援

介護保険の要支援1・2の認定を受けた方が、個々の状態に応じて自立に向けたサービスを提供していくためのケアマネジメントを実施した。

直営 30人

委託100人